

12月定例議会 質問通告（増田葉子）

1. 第二次基本計画策定に向けて

令和7年度予算の編成が大詰めを迎えていることと思います。令和7年度は藤代市政の方向性を具体化する第二次基本計画の策定が進められることとなります。基本計画に合わせ、公共施設等総合管理計画や財政計画も見直されていくことになると思いますが、これら重要計画の策定にあたる姿勢を伺いたく、以下の質問をいたします。

- (1) 各計画をどのように関連させて策定していくのか。
- (2) 藤代市政の計画策定方法の方針はどのようなものか。
- (3) 財務書類を計画策定にどのように生かしていくのか。
- (4) 公共施設等総合管理計画はどのように策定されるのか。

2. 宣言後、ゼロカーボンに向けどう取り組んでいるか

5月にゼロカーボンシティ宣言を行ってから、2050年ゼロカーボンに向け、具体的にどのように取り組まれているのでしょうか。先日「学校施設脱炭素研究会」というグループの活動を知る機会があり、改めて公共施設のZEB化の必要性を考えさせられました。印西市はこれからも多くの学校施設、公共施設の大規模改修を控えています。宣言後の目玉となる事業の一つとして公共施設のZEB化に本腰を入れて取り組むべきと考え、以下質問します。

- (1) 宣言後の取り組みを伺う。
- (2) ZEB化についてこれまでどのような検討がされてきたか。

3. 重層的支援体制づくりはどこまで進んだか

これまでの縦割りの福祉サービス、虐待や生活困窮などリスクごとの制度では対応しきれない困難事例を支援していくため、社会福祉法の改正によって重層的支援体制整備計画の策定が市に求められています。

印西市は策定中の地域福祉計画の中で重層的支援体制が具体化していくものと考えていますが、検討はどこまで進んでいるのでしょうか。以下の質問をいたします。

- (1) 現在の検討状況を伺う。
- (2) 国では「属性を問わない相談支援」「参加支援」「地域づくり支援」を体制づくりの3つ柱としているが、それぞれの現状と課題をどう捉えているか。
- (3) 市長が公約で掲げた地域コーディネーターのイメージと近い事業ではないかと思われるが、公約とこの事業をどう整理されるか。

会派 創造

市政と市民の会

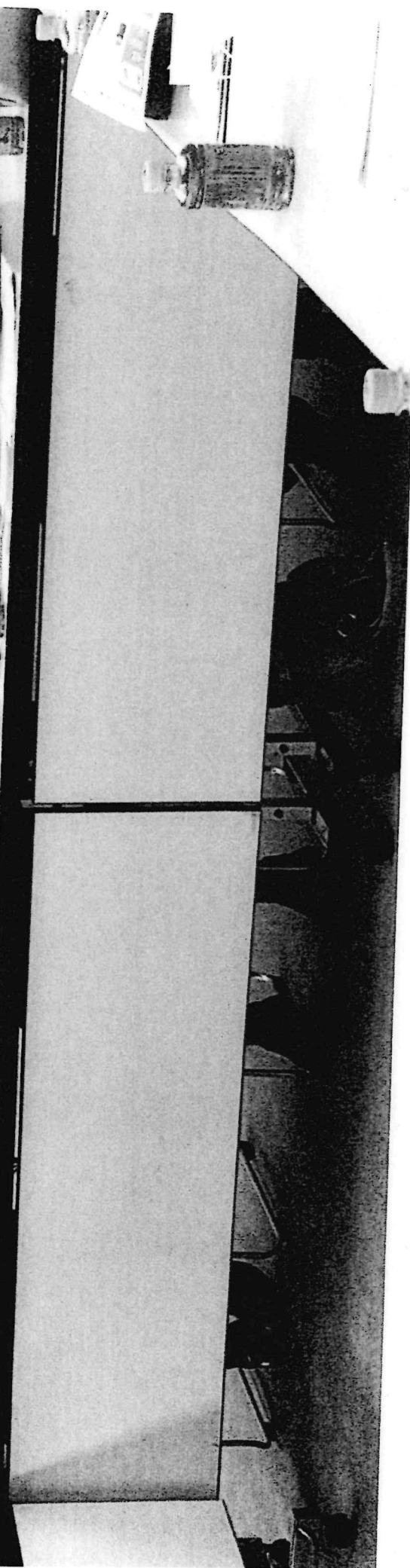
1. 9月議会の議案

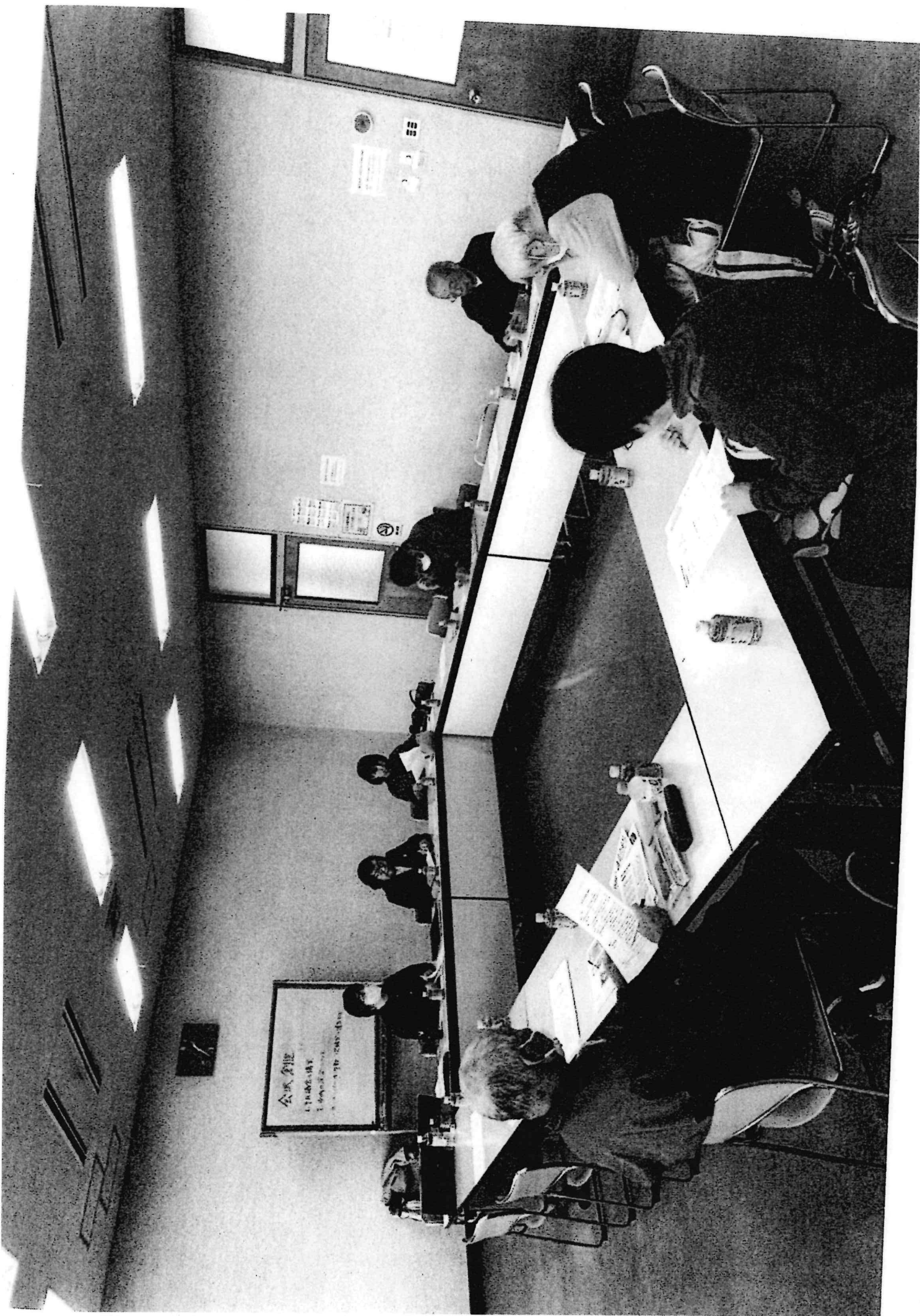
2. 市内の開発について

3. メンバーの活動、次議会の通告など

会派 創造

1. 9月議会の議案
2. 市内の開発について
3. メンバーの活動、次議会の通告等









印西市議会
会派

創造

議会報告
2024 / 11

印西市大森 2364-2

VOL.18

印西市議会議員： 桜井 正夫 松尾 栄子 増田 葉子 小川 利彦 都築真理子

大規模改修など契約案件が増加 入札・契約制度を学ぶ

印西市で千葉ニュータウンや成田線沿線の新住宅地の入居が開始されたのは昭和50年台の終わり頃。平成の初期にかけて人口は日本一の伸び率で急激に増加し、学校や公共施設が一気に整備されました。

それから約40年。各施設は次々に大規模改修の時期を迎え、近年は、毎年2つ以上の施設で順次改修工事が行われています。

大型契約案件が続々

議会にも、大型の工事請負契約の議案が毎回のように出てきます。議会の承認が必要とされる契約は予定価格1億5千万円以上のもので、原則として「総合評価型競争入札」で施工業者を決めることになっています。

9月議会でも、ふれあいセンターいんばの改修増築工事、松山下公園野球場の保全改修工事、原山小学校の保全改修工事の3議案があり、いずれも総合評価型競争入札で落札業者が決まっています。

総合評価型入札が一般的に

総合評価型入札は、価格だけでなく、施工実績や実績、環境負荷、地域精通度、社会貢献度など、あらかじめ決められた項目での得点を合わせた総合点で評価する方式で、必ずしも安い金額を提示した業者が落札するとは限りません。価格の競争だけではなく、品質や環境への負荷、省資源などを含めて評価し、より良い業者を選定しようとする方式です。



入札制度について学習会（会派室にて）

が、配点や評価結果など、評価のポイントが分かりづらい面は否めません。

1者入札も増加

今議会の3本の契約のうち、応札者が1者という案件があり落札率は99.8%でした。1者入札の問題は、印西市だけのことではなく、大阪万博や各地の発注でも不調や不落、1者入札が問題となったと報道されています。働き方改革などによる施工余力の不足や資材の高騰、工期の制約など様々な要因があるようですが、「1者入札」を可とせざるを得ないのは印西市だけではないようです。

会派で自主的学習会

入札・契約の制度は、毎年のように改定され、常に情報を更新し学びを積み重ねないと理解することが難しい分野です。

会派創造では、会派で自主的な学習会を開いて情報を収集、研究し、このような契約議案に臨めるように努めています。

令和6年9月議会から

★ふれあいセンターいんば 改修・複合化工事

●既存建物…屋根・外壁等改修、太陽光発電新設、他●増築①…2階建公民館施設●増築②…平屋建図書館閉架書庫●工期：令和9年1月15日まで●工事契約金額：25億9600万円

★松山下公園野球場保全改修工事

●観覧席、ダッグアウト、スコアボード。屋根、防水、外壁等改修。●スコアボード、照明LED化●空調、換気設備等改修●工期：令和7年9月30日まで●工事契約金額：5億3790万円

★原山小学校保全改修工事

●地上2階建、普通教室、特別教室、職員室等。●屋根、防水、外壁、建具、内装等改修●照明、火災報知設備、空調、換気設備等改修、他。

工期：令和8年2月27日まで。

工事契約金額：7億3260万円

休日部活動地域移行へ 7年度から実証事業を開始

「学校部活動の地域移行」に向けて、印西市教育委員会は7年9月から野球と女子バレーボールを、また8年9月からは、現在休日に実施されている学校部活動の全12種目の地域移行実証事業を開始します。

運営は民間事業者による業務委託。種目ごとに市内数カ所で地域クラブが開設され、希望の中学生を受入れ予定。生徒がこれまでな



かった種目に参加できる、忙しすぎる先生が本来の仕事に余裕を持って取り組めるなどのメリットがある一方、費用負担や通所の交通手段、安全性など解決すべき課題も多く、今後の状況を注視していきます。

市民と創造の
まちづくり
勉強会

お気軽に
お越しください

市政をともに考える会

11月16日（土）13:30～15:30

中央公民館（大森）4階 第3会議室

今回は会場の都合により1回のみ開催となりました。
多くの皆様のお越しをお待ちしています。

市政に関する
ご意見をお聞かせ
ください

印西市議会 会派 創進

VOL.18 2024.11

創進メンバーの取組み

一般質問・ 地域活動から

★自然を生かし未来に誇れる市に

私は、印西市の中でも自然の多い
印旛地区に住んでいます。

これまでの議会質問では、

- イノシシ被害対策
- 有害鳥獣駆除について
- 師戸地先の市有地の活用
- JR 木下駅・小林駅無人化への対応
- 道路の安全対策について
- 山林問題について



桜井 正夫 (さくらい まさお)

住 所 〒270-1616 印西市岩戸 3626
連絡先 Tel 0476-99-0577 Fax 0476-99-0677
主な役職 建設経済常任副委員長 会派代表
印西市監査委員



●農地の耕作問題

などについて、積極的に取り組んでき
ました。豊かな自然と共存できる安心
の暮らしが理想です。

また印旛沼の周りには、印西市の宝
ともいえる素晴らしい自然と、師戸城
址など豊かな歴史を受け継ぐ景観の地
があります。こうした宝を活かして、
未来に誇れる印西市を皆で作っていき
たいと願っています。

★部活動地域移行は 慎重に

★Q 休日部活動地域移行につ
いて、令和7年9月から野球と
女子バレーボール、令和8年9
月から全12種目の本格実証事業
を実施することだが、令和
9年9月からはどうなるのか。

★A 令和9年9月以降は、休
日の全部活動を完全に地域クラ
ブに移行する予定である。

★Q 具体的な実施方法は。

★A 運営団体を民間事業者に
業務委託。その団体が指導者の
登録や勤怠管理、また、生徒の
募集と登録を管理し、地域クラ
ブを運営する。



★Q 家庭の費用負担、指導者
の確保、生徒の交通手段など多
くの課題がある。業者委託を前
提に、学校の活動とは切り離す
地域移行ありきではなく、真に
子どもたちに寄り添った部活動
のあり方を、あらゆる可能性を
検討して進めるべきではないか。

★A モデル実証事業を丁寧に検
証分析し、より良い部活動地域
移行の在り方を模索して実施し
ていきたい。

松尾 栄子 (まつお えいこ)

住 所 〒270-1359 印西市木刈 2-10-9
連絡先 Tel 090-8727-1172
E-Mail mytime-e@rurbannet.ne.jp
主な役職 建設経済常任委員 会派広報担当
印西地区環境整備事業組合議会副議長



★作っているだけの財務書類を 活かしてほしい

★9月定例議会では決算審査が
行われます。公会計は、借金で
調達した財源も会計上はプラス
の歳入として計上され、決算書
をみてもどのくらいの資産や債
務があるのか、分かりづらい会
計です。十数年前、赤字を巧妙
に隠して資金ショートした自治
体が問題となり、決算時にバ
ランスシートやコスト計算書など
の財務書類を作成、公表するこ
とが義務付けられました。
★印西市は民間に委託して400
万円ほどかけて財務書類を作成
しています。「義務だから」作っ



ているだけのようです。

★総務省は財務書類の活かし
方として、例えば、公共施設
ごとにコストを推計して、い
つが維持と建替えの分岐点に
なるか判断すること等を例示
しています。

★印西市は老朽化した施設も、
耐用年数があるなどと言って
建替えの判断をぐずぐず先送
りしている節があり、今後は
財務書類を活用して、新しい
管理計画を策定するよう提案
していきたいと思います。

増田 葉子 (ますだ ようこ)

住 所 〒270-1347 印西市内野 2-1-6-202
連絡先 Tel 080-5082-0970
E-Mail YFA49624@nifty.com
主な役職 総務企画常任委員 会派企画担当
決算審査特別委員会委員長 (6年9月議会)



★市内に AED を 104 台設置

★Q AEDの市内の設置状況は。
★A 市役所や小中学校・公民館
などの公共施設69施設や市内コ
ンビエンスストア35店舗にご
協力をいただき、合計104台を設
置している。

★Q AED付き自動販売機の設置
及び店舗等への設置について検討
してはどうか。

★A AED付き自動販売機は設置
の条件があることから調査する。

★Q 飼料用米の状況は。

★A 飼料用米全体で270.8haが
減少。一般品種が450.4haの減少、
多収品種は179.6haの増加という
状況だ。

★Q 飼料用米の
一般品種
と多収品
種の作付けに対する補助は、
市としてどちらに重きをお
くのか。

★A 多収かつ価格が安定し
ている多収品種に補助を充
実していきたいと考える。

★Q 農家への支援事業は。

★A 農業機械等の導入支援
や、小規模土地改良事業を
支援するもの、農業経営の
継続を支援する事業などを、
実施しているところである。



小川 利彦 (おがわ としひこ)

住 所 〒270-2322 印西市笠神 636
連絡先 Tel 0476-97-3426 Fax 0476-97-5133
ponntaku1188@yahoo.co.jp
E-Mail 総務企画常任委員長 会派企画担当
長門川水道企業団議会議員



★災害発生時に 選挙が 重なった場合の対応は

★近年、自然災害が多々発生
しており、災害はいつ起こるか
分かりません。「災害は忘れた
頃にやってくる！」と以前は言
いましたが、今や突然やって来
ます。そのような事から災害時
と選挙日が重なってしまった場
合、災害時に選挙どころではあ
りませんが、長期かつ広範囲に
起こった場合の対応として、マ
ニュアル化されているのかを確
認しました。

★一般的な災害時のマニュアル
化はされているが、選挙と重
なってしまった場合のマニユ

アルは今の所
ないよう
ですが、市民
の皆さんや市の職員が迷わないよ
う、もしもの時の為に必要と考え
ます。

★選挙自体は、いったん告示され
た以上、その告示で定められた選
挙期日に行うことが原則ですが、
例外として公職選挙法第57条に繰
延投票に関する規定があります。

★実情を踏まえた仕組みの構築が
急務だと思います。是非、先進地の
事例等を参考にして、進めて欲し
いと考えます。



都築真理子 (つづき まりこ)

住 所 〒270-1342 印西市高花 3-5-1
連絡先 Tel 080-8735-6069
E-Mail mariko_0419@ymail.ne.jp
主な役職 文教福祉常任副委員長 会派会計担当
印西地区消防組合議会議員



政 務 活 動 費 事 業 実 施 報 告 書

会 派 名 創 進

代表者氏名 櫻 井 正 夫

件 名
調査研究費
内 容
東京都八王子市 視察研修
研修テーマ「子どもの居場所づくり」について
八王子市は、人口57万人の中核都市で、平成19年度から放課後こども教室をすべて小学校区でスタートさせ、子ども家庭庁のこどもの居場所づくり指針や文科省の補助事業にも、いちはやく取り組んでいる先進自治体の一つである。
研修は、市長部局のこども家庭部青少年若者課と教育委員会の合同で対応していただき、取り組みの歴史と現在の課題などについてお話を聞いた。
八王子市は、小学校区ごとに「学校コーディネーター」という地域人材がおかれており、学校運営協議会、学童保育、放課後こども教室、コミュニティスクール、PTA、児童館の活動がうまく連携されており、市役所には学校コーディネーターを束ね、市長部局と教育委員会の連携のために「統括官」がおかれている。放課後こども教室は、印西市ではほとんど取り組まれてこなかったが、八王子市は全部の小学校区90か所に設置され、地域で運営されている。運営形態は地域の事情により様々で、学童保育と一体運営のところもあれば、学校施設を使わず、児童館で展開しているところもある。23小学校区で地域人材の確保が難しい状況にあり、課題もあるようだが、民間の社福法人に委託するなどの対策をしっかりとって運営されている。3年前に学童保育と放課後こども教室を教育委員会に所管統合した。今後、印西市も目指していくべき方向だと考える。
また、八王子市では、平成18年から中高生の居場所づくりにも力を入れてきた。児童館にもすでに中高生向けのボードゲームがおかれ、バンドスタジオも整備してきた。指針により、それらの取り組みを「若者育成支援センター」として明確にして、不登校や引きこもりの対応も視野に入れている。印西市もバンドスタジオを今後整備する予定だが、そこに居場所づくりの視点を入れないと、単に貸し部屋をするだけになってしまう。これまで、いかに「子どもの居場所」とい

支出証明書

1 支払金額 16,168 円

上記の金額を支払ったことを証明します。

令和6年 7月 23日

会派名 創造
代表者名 櫻井正夫

区 分	調査研究費	研修費	広報費	広聴費
	資料作成費	資料購入費	人件費	
内 訳	千葉ニュータウン中央 ↔ 西八王子 往復4名 14,568円 西八王子 ↔ 八王子市役所 往復4名 1,600円			
理 由	領収書に記入しているため			
債 権 者 住所・氏名				
	北総鉄道, JR東日本, 西東京バス			

㊤ 八王子市

子ども家庭部 青少年若者課

主査

後藤 康次

Goto Koji

あなたのみちを、
あるけるまち。

八王子

〒192-8501 東京都八王子市元本郷町3-24-1
電話:042-620-7435 FAX:042-627-7776
E-mail:b470900@city.hachioji.tokyo.jp

㊤ 八王子市

子ども家庭部青少年若者課
はちびバ川口(子ども・若者育成支援センター)
センター館長

イガキ トシロウ

井垣 利朗

igaki toshiro

あなたのみちを、
あるけるまち。

八王子

〒193-0801 東京都八王子市川口町3974
TEL(FAX):042-654-4757 / 070-1276-9229
igaki_toshiro@city.hachioji.tokyo.jp / b470520@city.hachioji.tokyo.jp

㊤ 八王子市

子ども家庭部青少年若者課
子ども・若者育成支援センターみなみ野事務所

はちびバ統括担当主査

永井 太

ながい ふとし

あなたのみちを、
あるけるまち。

八王子

〒192-0916 八王子市みなみ野6-1-1
電話:042-635-6137 FAX:042-635-6137
E-mail:kowaka-toukatu@city.hachioji.tokyo.jp

㊤ 八王子市

子ども家庭部
青少年若者課

課長

堀川 悟

Horikawa Satoru

あなたのみちを、
あるけるまち。

八王子

〒192-8501 東京都八王子市元本郷町3-24-1
電話:042-620-7435 FAX:042-627-7776
E-mail:b470900@city.hachioji.tokyo.jp

ルート3

07:16発→09:15着 1時間59分 (乗車1時間51分)

1乗IC乗車 1,821円

乗換: 2回

93.4km

ルート保存

定期券

ルート共有

印刷する

07:16

千葉ニュータウン中央 時刻表 地図

7駅

北総鉄道北総線

千葉ニュータウン中央駅

1番線 → 2番線

乗車位置: 1番線

07:34着

07:39発

東松戸 時刻表 出口 地図

20駅

JR武蔵野線

東松戸駅

1番線 → 2番線

乗車位置: 1番線

08:48着

08:51発

西国分寺 時刻表 出口 地図

6駅

JR中央線

西国分寺駅

1番線 → 2番線

09:15

西八王子 時刻表 出口 地図

546円

1,275円

1

市道
往復

200円
400円

所要時間
11分
09:38→09:49

乗換回数
0回

走行距離
1.7km

IC

現金

大人

こども

1分前 / 出発 1分後 / 出発

09:38

出発

西八王子

5分

徒歩

09:43 着
09:43 発

西八王子駅 <西東京バス>

6分

バス

西東京バス
市02系統
車内・乗降方法

途中バス停

△ 09:49

到着

八王子市役所 <西東京バス>

乗車券運賃
に 200 円

1分前 / 到着 1分後 / 到着

政 務 活 動 費 事 業 実 施 報 告 書

会 派 名 創 進
代表者氏名 櫻井 正夫

件 名

資料購入費

内 容

1. 日本教育新聞（令和7年1月 ～ 3月） 8, 250円

2. 参考図書

地方自治課題解決事例集 10, 000円

人事編 財務編 行政編

計 18, 250円

いずれも会派室におき閲覧できるようにしている。

【マニュアル】様式第4号

領収書等貼付用紙

区		分	
調査研究費	研修費	広報費	広聴費
資料作成費	資料購入費	人件費	

領収書及び料金内訳明細等添付欄

25
23
24

領 収 証

創進 増田 様
(コード: 43 - 552445)

金 額 : ¥8,250-

【 10%対象 ¥7,500- 消費税 ¥750- 】

但し 日本教育新聞 購読料

購読期間(年月) : 2025年1月 ~ 2025年3月

支払方法 : コンビニエンスストア払い

領収日 : 2025/2/7

上記の金額正に領収いたしました

株式会社日本教育新聞社
東京都港区白金台
TEL 03-3280-7001
登録番号 T3010401056182

※

印 収

印

領収書等貼付用紙

区 分			
調査研究費	研修費	広報費	広聴費
資料作成費	資料購入費	人件費	

領収書及び料金内訳明細等添付欄

領 収 証

千葉県印西市 町村

印西市議会 会派 創造 様

東京都江東区新木場1丁目18番11号(〒136-8575)

株式会社 きょうせい

代表取締役
社長

金 額 百万 千 円
¥ 100,000

お得意様 No.	-	前金・即金 申込年月日	/ /	納入先 勤務先	
品 名	号 数	数 量	単 価	金 額	
地方自治課題解決事例集		1		10,000円	

2025年 3 月 13 日

ご注意
本証に取扱者印のないときは当社はその責を負いません。
本証に関するご照会にはすべて取扱者と領収証番号をご記入ください。

上記のとおり領収いたしました。

取扱者 コード No.	65472	印	領番 収 証号	009947
-------------------	-------	---	---------------	--------

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。

ISBN978-4-324-11334-9
C3031 ¥3200E

定価(本体3,200円+税)
[3100558-01-002]



第4次
改訂版

地方自治課題解決事例集

第2巻

人事編

第4次改訂版

地方自治 課題解決 事例集 人事編

任用／給与／勤務時間・休日・休暇
労使関係／服務・その他

地方自治課題研究会 [編著]

問題点・
疑問点発生!
本書を
読めば...
解決の糸口が
見つかります!

第2巻 人事編

第1章 任用／第2章 給与／第3章 勤務時間・休日・休暇
第4章 労使関係／第5章 服務・その他／索引

シリーズ累計8万部!

大好評シリーズを
5年ぶりに全面改訂!

第2巻

地方自治課題研究会 [編著]

ISBN978-4-324-11335-6

C3031 ¥3600E

定価(本体3,600円+税)

[3100558-01-003]



9784324113356



1923031036000

第4次
改訂版

地方自治課題解決事例集

第3巻

財務編

第4次改訂版

地方自治 課題解決 事例集

財務編

予算・決算／収入・支出／契約／財産

地方自治課題研究会 [編著]

問題点・
問題発生!

本書を
読めば...

解決の糸口が
見つかります!

第3巻 財務編

予算・決算／第2章 収入・支出／第3章 契約／第4章 財産／索引

シリーズ累計8万部!

大好評シリーズを
5年ぶりに全面改訂!

第3巻

ぎょうせい

ぎょうせい

政 務 活 動 費 事 業 実 施 報 告 書

会 派 名	創 進
代表者氏名	櫻井 正夫

件 名	代表者氏名	櫻井 正夫
資料作成費		
内 容	会派室等で使用する事務用品及び資料コピー代	
経 費		
インクカートリッジ	4,395円	
コピー代	30円	
計	4,425円	

領収書等貼付用紙

区 分			
調査研究費	研修費	広報費	広聴費
資料作成費	資料購入費	人件費	

領収書及び料金内訳明細等添付欄

新製品が安い④
KS ケーズデンキ

お買上げ明細

2024年 5月15日(水)

18時49分

(0000008668882)

会員番号 0110043226177

-〈明細〉-

1 ●インクカートリッジ
ブラザー工業
4977766697958 LC12-4PK
10% 1点 ¥4,395
10%値引対象

1点/合計	¥4,395
税率別内訳 / 課税対象額 10%	¥4,395
(内消費税額)	¥399

[0111139-011041298-2310006424570]

領収証

2024年 5月15日(水)

18時49分

金額 ¥4,395
(内消費税等 ¥399)

税率別内訳 / 課税対象額 10% ¥4,395
(内消費税額 ¥399)

但し、お品代として
上記金額正に領収致しました。

-〈決済内訳〉-

現金 ¥4,395
(内消費税等 ¥399)

現金お預かり ¥5,405
お釣り ¥1,010

登録番号:T6050001000897

株式会社ケーズホールディングス

ケーズデンキ千葉ニュータウン店

電話番号 0476-47-5681

納入通知書兼領収書

住所	印西市大森 2364-2				
氏名	会派 創造 様				
年度	6 所 属 議会事務局				
会計	款	項	目	節	細節
01	21	4	3	2	5
金額	30 円				
件名	コピー代				
納入期限	年 月 日				
納入場所	印西市役所・指定(収納代理)金融機関				
T1000020122319 適用税率 10% 内消費税額等 2 円 上記のとおり納入してください。 年 月 日 印西市長					
上記のとおり領収しました。					領収済印
収納金融機関名					納 (10) 7. 3. 24 千葉銀行 印西支店

(納入者保管)